

後期始業式 あいさつ 平成26年10月1日

みなさん、おはようございます。本日は他の中学校から君たちの「無言集合・無言解散」の様子を参観されています。普段から取り組んでいることを観ていただきましょう。さて今日から後期の始まりです。始まりにあたり先生の思いなどを伝えたいと思います。今現在2年生の面接を行っています。3年生はすでに一度行いました。この面接の中で、これからどうしていきたいのか、また本校の自慢になる取組などを聞きました。君たちは本校のことを誇りに思っていることが本当に分かりました。

- 3年生にとっては、一つ一つの行事が最後になってきます。本校の行事を大切にしてください。そしてこれから進路を本気になって考えていく時期になります。先生方は君たちの応援者です。何でも相談してくださいね。
- 2年生は本校の中堅学年、中心学年の立場でどんどん引っ張ってほしいと思います。学校を変えるのは君たち2年生が中心となるのは間違いない。応援していますよ。
- 1年生は半年後に入ってくる新しい仲間を迎え入れる準備をしていかなければなりません。良い先輩になるためにもこの半年大切にしてくださいね。

○学校の中（世の中）で出来る人って、どんなことが出来る人かを考えてみました。

- ①身の回りのことが整理整頓出来る人。自分のロッカーや教室など観たら分かりますよね。
- ②集中できる人。授業中など本気になって集中できている人。
- ③相手のことを思いやれることが出来る人。
- ④気持ちを切り替えることが出来る人。家で嫌なことがあっても、学校で気持ちを切り替えて考えることが出来る人。
- ⑤気づくことが出来る人。相手の気持ちや表情、落ちているゴミなど、気づくことが出来る人。
- ⑥感謝できる人。

君たちはこうしたことを学校の取組の中でやっています。それが「みそあじ」の取組なんだね。これからも出来る人を目指して頑張ってください。

最後に、先生が最近読んだ絵本にこのようなことが書いてありました。紹介しますね。

- おおきくなるっていうことは、洋服が 小さくなるってこと。
- おおきくなるっていうことは、新しい 歯が生えてくるってこと。
- おおきくなるっていうことは、水に顔を長くつけられるってこと。
- おおきくなるっていうことは、自分より小さな人が大きくなるってこと。
- おおきくなるっていうことは、小さい人に優しくなれるってこと。
- おおきくなるっていうことは、そういうこと。

中川ひろたか「おおきくなるっていうことは」より  
心の大きい人になってほしいです。

